2019年3月期業績資料

ヤマハ株式会社 2019年5月9日

				· 		2019年5月9日
	前期実績 〈日本基準〉	当期予想 〈日本基準〉 (19/2/5発表)	当期実績 〈日本基準〉		当期実績 〈IFRS (試算)〉	次期予想 〈IFRS〉
	18年3月期	19年3月期	19年3月期		19年3月期	20年3月期
売上高	4,330億円	4,400億円	4,374億円	売上収益	4,344億円	4,440億円
国内売上高	1,337億円 (30.9%)	1,300億円 (29.5%)	1,297億円 (29.6%)	うち国内	1,297億円 (29.9%)	1,290億円 (29.1%)
海外売上高	2,992億円 (69.1%)	3,100億円 (70.5%)	3,077億円 (70.4%)	うち海外	3,047億円 (70.1%)	3,150億円 (70.9%)
営業利益	488億円 (11.3%)	550億円 (12.5%)	560億円 (12.8%)	事業利益(*1)	530億円 (12.2%)	550億円 (12.4%)
_	_	_	_	営業利益	531億円 (12.2%)	550億円 (12.4%)
経常利益	492億円 (11.4%)	550億円 (12.5%)	584億円 (13.4%)	_	_	_
税引前利益	745億円 (17.2%)	_	605億円 (13.8%)	税引前利益	568億円 (13.1%)	580億円 (13.1%)
当期利益(*2)	544億円 (12.6%)	400億円 (9.1%)	438億円 (10.0%)	当期利益 (*2)	402億円 (9.3%)	425億円 (9.6%)
為替レート(決済レート)	111円/US\$	111円/US\$	111円/US\$	為替レート(決済レート)	111円/US\$	110円/US\$
	126円/EUR	131円/EUR	131円/EUR		131円/EUR	125円/EUR
ROE	14.5%	10.3%	11.4%	ROE	11.1%	11.3%
ROA	10.2%	7.4%	8.2%	ROA	7.5%	8.0%
1株当たり利益	291.8円	220.0円	240.9円	1株当たり利益	221.4円	238.3円
設備投資額	246億円	177億円	160億円	設備投資額	160億円	220億円
(減価償却費)	(108億円)	(110億円)	(108億円)	(減価償却費)	(108億円)	(127億円)
研究開発費	248億円	257億円	249億円	研究開発費	249億円	265億円
(キャッシュフロー)				(キャッシュフロー)		
営業活動	475億円	280億円	302億円	営業活動	358億円	620億円
投資活動	48億円	▲ 250億円	▲ 231億円	投資活動	▲ 231億円	▲ 220億円
フリーキャッシュフロー	523億円	30億円	71億円	フリーキャッシュフロー	127億円	400億円
期末在庫高	941億円	993億円	1,003億円	期末在庫高	1,003億円	1,007億円
(要員数)				(要員数)		
国内	5,845人	5,700人	5,736人	国内	5,736人	5,700人
海外	14,383人	14,900人	14,639人	海外	14,639人	15,400人
正社員計 (*3)	20,228人	20,600人	20,375人	正社員計 (*3)	20,375人	21,100人
(連結範囲変動による増減)	-	-	-	(連結範囲変動による増減)	-	-
正社員外要員(期中平均)	7,558人	7,500人	7,733人	正社員外要員(期中平均)	7,333人	7,800人
(事業別売上高)				(事業別売上収益)		
楽器	2,745億円 (63.4%)	2,825億円 (64.2%)	2,820億円 (64.5%)	楽器	2,799億円 (64.4%)	2,855億円 (64.3%)
音響機器	1,218億円 (28.1%)	1,235億円 (28.1%)	1,207億円 (27.6%)	音響機器	1,198億円 (27.6%)	1,235億円 (27.8%)
その他	367億円 (8.5%)	340億円 (7.7%)	347億円 (7.9%)	その他	347億円 (8.0%)	350億円 (7.9%)
(事業別営業利益)				(事業別事業利益(*1))		
楽器	346億円	415億円	429億円	楽器	408億円	430億円
音響機器	107億円	110億円	106億円	音響機器	97億円	110億円
その他	35億円	25億円	25億円	その他	25億円	10億円

ヤマハグループは、2020年3月期より国際財務報告基準(IFRS)を任意適用します。

2019年3月期の当期実績〈IFRS(試算)〉は、日本基準で発表されたものをIFRSに組み替えて便宜的に試算したものです。

親会社の所有者に帰属する当期利益(IFRS)

*3 要員数=期末社員在籍数

^{*1} 事業利益とは、売上総利益から販売費及び一般管理費を控除して算出した日本基準の営業利益に相当するものです。

^{*2} 当期利益=親会社株主に帰属する当期純利益 (日本基準)